

7008

宇助窯 加藤綱助陶房

USUKEGAMA KATO TSUNASUKE TOBOU

事業所名 宇助窯
 代表者名 加藤 綱助
 所在地 〒489-0022 瀬戸市赤津町110
 連絡先 0561-82-6804

FAX番号 0561-82-6804
 Eメール
 ホームページ
 部会名 赤津製品部会

瀬戸赤津は六古窯の一つに数えられ豊富な陶土に恵まれた静かな陶郷です。
 もの心ついた頃から口回りを回す音や登り窯の連なりがあり、裏山には古瀬戸の陶片が其処ここに散らばり、雨露に光る風景がありました。私はそのような環境の中で、ごく自然に代々続く作陶の道へと入りました。

陶芸において基本となる原料は、瀬戸周辺の山麓で採集し、あえて適度な夾雜物が残るようふるいに掛けます。そのほうが材質的効果を得られ、より深いあじわいに焼き上がるからです。

作品は織部・志野・黄瀬戸・灰釉・御深井などを基本に当窯独自の青銅釉を調合して独自性を出し、食器・花器・茶道具・オブジェなどを中心に作陶しています。

平安、鎌倉の灰釉に見る清楚な趣や、桃山織部の躍動感あふれる造形など、一片のかけらになっても存在感を放ついにしえの陶片にも時代を超えた美しさを感じます。古典に学びながら現代に通じる作品を心がけています。



青銅釉青彩 酒器 鉢



青銅釉青彩 花器



青銅釉 鉢



灰釉鉄紋 鉢



鉄釉窯変 花器



灰釉鉄紋 酒器 葉皿



青銅釉線紋 壺



黄瀬戸 長方皿

和食器

洋食器

中華食器

インテリア

花器

神仏器

植木鉢

陶芸品

その他

和食器

洋食器

中華食器

インテリア

花器

神仏器

植木鉢

陶芸品

その他

灰釉

飴釉

黄瀬戸釉

青磁釉

天目釉

柿釉

織部釉

志野釉

御深井釉

吉瀬戸釉

鉄釉

マット釉

染付

その他